

二〇一八年度

大東文化大学日本文学会春季大会

- 日時 二〇一八年五月十八日(金)午前十時より
■会場 大東文化大学板橋校舎多目的ホール

午前の部(午前十時より)

○開会の辞

日本文学会代表

藤尾 健剛

○研究発表

上代

上代仏教説話研究

山口ゼミ

佐藤 圭悟

近世

絵巻に見る漫画文化

↳岩佐又兵衛『山中常盤物語絵巻』を事例として

池山ゼミ

蒲生 泰大

近・現代

「泥濘」から「Kの昇天」或いは「Kの溺死」へ

下山ゼミ

須藤 雅子

近・現代

菊池寛『真珠夫人』瑠璃子の人物造形について

滝口ゼミ

徳永 美奈子

比較文学・文化

『レ・ミゼラブル』論

―明治期の翻訳における宗教性の問題―

美留町ゼミ

虎尾 理左

午後の部(午後二時より)

○研究発表

『枕草子』地名類聚「渡は」章段について

博士前期課程

安藤 久瑠美

○講演会

藤原頼通の領導意識について

―「高陽院行幸和歌」時代を中心に―

流通経済大学教授

和田 律子 先生

○総会

○閉会の辞

日本文学会幹事会代表

黒澤 くるみ

懇親会

〈会場〉

板橋校舎一号館地下 生協食堂

〈時間〉

午後五時半より(予定)

〈会費〉

学生：二〇〇円 教職員：七〇〇円

※日本文学科の学生は、当日、大会参加をもって授業出席扱いとなります。